

家庭学習の手引き

1・2年生用

八代市立日奈久小学校

家庭学習は、勉強したことをきちんと身につけるために大切です！

【学習の習慣づくり】

家庭学習は、学んだことを身につける上で、とても大切なものです。そのためにも、低学年のうちに正しい生活・生活習慣をつけておくことが必要です。次の流れに沿って生活する習慣を付けていただくようお願いいたします。

1. 学校から帰ったら、手洗い、うがいをする。

2. 家庭学習に取り組む。

3. 次の日の時間割りをそろえる。

筆箱の中も確認する（えんぴつとき、ミニものさし、けしゴム、名前ペン、赤えんぴつ）。



《お願い》低学年のうちは、まだ自分一人で学習に取り組むことが、なかなかできません。できましたら、家庭学習時はおうちの方が一緒についておいていただくよう、お願いします。お仕事の関係で難しい場合は、子どもさんが済ませた学習に目を通してください。また、忘れ物をする、本人だけでなく、周囲の子どもたちの学習にも影響します。担任から出された時間割に沿って、きちんと準備ができているかどうかを、ご家庭でも必ずチェックされてください。（筆箱の中、ハンカチ、ちり紙まで、確認ください。）

① 【学習する時間】

1 年生 **20分**

2 年生 **30分**

※少なくとも、最低確保してほしい時間です。

※学校から出された宿題はこの時間を越えても必ずさせてください。

平日：学習のはじめ 時 分 ～ 学習のおわり 時 分

※静かな場所で、集中して学習させてください。

テレビを見ながら、音楽を聴きながらの学習はやめましょう。

ならないことなどのある日：

学習のはじめ 時 分 ～ 学習のおわり 時 分

※社会体育スポーツやならないことの曜日はその終了時刻も確認し、勉強を始める時こくをきちんと決めて、学習しましょう。

② 【家庭学習の内容】

★1、2年生は、まだ自分で考えて学習内容を決めることができません。

学校から出される宿題を、丁寧にきちんとがんばらせてください。

（主な宿題の内容）

- ひらがな ○カタカナ ○漢字の書き取り
- 計算問題 ○文章問題 ○国語の教科書の音読など



③ 【こんなことに気をつけて】

★正しく鉛筆を握らせて字を書かせてください。

★ひらがな・カタカナ・漢字や計算は丁寧に書かせてください。

○「とめ」「はね」「はらい」をしっかりと書く。

○字はノートの枠からはみ出さないように書く。

○読み方もきちんと書く。

○筆算は、きちんとものさしを使って線を引く。

★音読は、漢字とならんで国語の学習の基本となります。学習しているところの音読を毎日させてください。

★「読書」は全ての学習のおおもとになると共に、自分の「心」を耕す「心の栄養」ともなります。短い時間でもいいので、本を読む習慣をつけてほしいと思います。

